

持続可能な“すみだ”の実現に向けて

本区は、2016（平成28）年に策定した「墨田区基本計画」に基づき、「暮らし続けたい・働き続けたい・訪れたいまち」の実現に向けて、基本計画全体をけん引する「すみだの“夢”実現プロジェクト」を中心に、区民や事業者、地域で活動する団体などに密接に関わるさまざまな取り組みを推進してきました。

一方、少子高齢社会のさらなる進行や、デジタル技術の急速な進展など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に伴い、新しい日常の実践が求められるようになり、社会の変化・変革を見据え、「新しいつながり」や「新しい暮らし方・働き方」の実現など、未来に向けて大きく動き始めています。

このように社会が転換期を迎えるなか、本区が持続可能なまちとして発展していくためには、基本計画前期6年間の取り組みの検証や課題を把握し、社会潮流を的確に捉えた施策を行っていく必要があります。

こうした状況を踏まえ、このたび、感染症による未曾有の危機を乗り越えた、“すみだ”の将来を見据え、本計画を改定しました。この計画では、本区のさらなる飛躍に向け、区民・事業者の皆さんと区との協働により、「すみだの“夢”実現プロジェクト」をさらに推進していくことで、SDGs未来都市につなげる持続可能なまちづくりを進めていきます。

本年は、墨田区が誕生して75年目になります。“すみだ”の未来への道標として、基本計画の取り組みを着実に進め、「人と人とのつながり」を大切にしながら、目標の実現に向けて全力を尽くしていきます。

結びに、本計画の改定にあたり、区議会をはじめ、御協力いただきましたすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

2022（令和4）年4月

墨田区長 山本 亨

